

栄養やまなし No. 84

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目 10-5 ☎ 055-222-8593 平成 19 年 4 月

行 事 予 定

(社)山梨県栄養士会第 23 回通常総会 5 月 24 日(木) ぴゅあ総合
研修会

「賛助会員による最新情報について」

賛助会員展示会

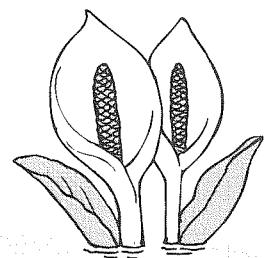
生涯学習研修会

	7 月 7 日(土)・8 月 4 日(土)	山梨学院短期大学
	10 月 27 日(土)・11 月 10 日(土)	山梨学院短期大学
第 3 回全国栄養士大会	6 月 17 日(日)	昭和女子大学
(社)日本栄養士会通常総会	6 月 18 日(月)	こまばエミナース
日本栄養士連盟通常総会	6 月 18 日(月)	こまばエミナース
いきいきねりんピック 2007 年	9 月 8 日(土)	小瀬スポーツ公園
標準的な保健指導実践研修会 9 月 1 日(土)・15 日(土)・29 日(土)		山梨学院短期大学

(詳細は検討中)

通常総会特集

2007年5月



目

次

告示 第 23 回(平成 19 年度)通常総会通知	21
第 1 号議案 平成 18 年度事業報告	23
平成 18 年度 収入支出計算書	16
財産目録	19
第 2 号議案 平成 19 年度事業計画(案)	21
平成 19 年度 収入支出予算書(案)	23
賛助会員名簿	25
事務局からの案内	26

平成 19 年 4 月 30 日

社団法人 山梨県栄養士会第 23 回(平成 19 年度)
通常総会開催通知

(社) 山梨県栄養士会 正会員 各位

社団法人山梨県栄養士会会長 石 坂 恵 子

謹啓 会員の皆様方には益々御清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本会の活動につきまして御協力をいただきありがとうございます。

この度、次により平成 19 年度通常総会を定款第 21 条の規定に基づき開催いたします。
注意事項をお含みのうえ、多数ご出席下さいますよう御案内申し上げます。

日 時	平成 19 年 5 月 24 日(木)	13：30～16：30
会 場	山梨県立男女共同参画推進センター	びゅあ総合 (甲府市朝気 1－2－2 電話 055－235－4171)
出 席 者	社団法人 山梨県栄養士会 正会員	
議 題	第 1 号議案	平成 18 年度事業報告・収入支出決算及び監査報告
	第 2 号議案	平成 19 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)
日 程		
受 付	13：00～13：30	
総会時研修会	13：30～14：30	
	「賛助会員による最新情報について」	
総会式典	14：30～	
	会長挨拶	
	来賓祝辞	
	平成 18 年度栄養改善功労者知事表彰者の紹介・・・岡本裕子副会長、矢崎圭子副会長	
	平成 18 年度栄養指導業務功労者厚生労働大臣表彰者の紹介・栗田恭子会員	
社団法人 山梨県栄養士会通常総会	14：40～	
	議長団選出・総会成立宣言等	
	第 1 号議案・第 2 号議案(提案・討論・採決)	

※ 賛助会員による栄養関係物資の展示会(大研修室) 展示時間 11：00～16：00
(総会出席者は次のことに御留意ください。)

- ① 総会に出席の正会員は「栄養やまなし」No.84 号(総会特集号)を持参ください。
会場では配布いたしませんので忘れないようにお願いします。
- ② 総会資料をご覧のうえ、質問、意見、要望等のある正会員は、別紙「質問・意見・要望発言申告書」
用紙に記入して、総会前日までに提出してください。
- ③ 総会出席正会員は 13：30 までに受付を済ませ、総会会場に入場してください。

※総会に出席できない正会員は、総会当日までに同封の委任状を必ず提出してください。
(委任状の提出は法律で定められた正会員の義務ですので忘れず義務の履行をお願いします。)
不明の点は事務局へお尋ねください。

第 1 号議案

平成 18 年度事業実施報告

公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず、会員数の確保が重要で、あらゆる機会をとらえて会員増につとめ、その結果 585 名の会員数となった。

山梨県の行う「健康づくり」や「生活習慣病の予防」事業についても地域住民の栄養改善・健康増進の場として職能団体の専門性を生かし各種事業に協力した。特に、本年度は農林水産省の「民間における食育活動促進支援事業」の一環として、県民の生活習慣病予防への関心の高さもあることから、食生活をより良い方向に導くため、山梨版「食事バランスガイド」を作成して食育活動推進を行った。又、会員の学習の場として、本年度も生涯学習研修会の開催をはじめ、その他の研修等の機会を通じて最新情報を提供し、会員の資質向上に努めた。

I 会員の資質向上対策

(1) 総会時研修会

開催日：平成 18 年 5 月 25 日(木) 会場：びゅあ総合 参加者 84 名

特別講演：「山梨県民栄養調査の概要と栄養士の役割」

講師：山梨県福祉保健部健康増進課 課長 内 田 玄 祥

賛助会員による栄養関係商品の展示・説明

展示商社名：信濃化学工業株式会社、長谷川化学工業株式会社、株式会社クリニコ、明治乳業株式会社
株式会社三和化学研究所、三信化工株式会社、三島食品株式会社、株式会社丸泉漆器店
大塚製薬株式会社、株式会社東洋システムサイエンス、大陽食品株式会社、株式会社岩崎
東京サラヤ株式会社八王子営業所、株式会社オオキ

(2) 生涯学習研修会の開催

新生涯学習研修会として今年度 3 年目となり、6 月より隔月に開催し、年間 4 回 9 テーマを実施した。年間受講者は延べ 801 名であった。

特に「保険制度改革と栄養マネジメントの実際」と題してのシンポジウムには、各種職域代表者による発表を行い、好評をほくした。

(3) 植物油講演会(日本栄養士会委託事業)

開催日：平成 18 年 11 月 25 日(土) 会場：びゅあ総合 参加者 127 名

講演：最近の植物油事情

講師：茨城キリスト教大学・生活学部 五十嵐 脩 先生

講演：新しい油脂栄養論

講師：九州大学・熊本県立大学 菅 野 道 廣 先生

(4) 指導者のための健康・栄養セミナー

開催日：19 年 1 月 14 日(日) 会場：山梨学院短期大学 参加者 115 名

講演：メタボリックシンドロームの栄養管理

講師 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科 中 村 丁 次 先生

○メタボリックシンドロームの関連製品説明 大塚製薬販売促進部

(11) 平成 18 年度農林水産省公募事業「民間における食育活動促進支援事業」

生活習慣病予防や地産地消の観点から、食生活をより良い方向へ導く方法として、県民栄養調査による課題、さらに「健やか山梨 21」の中間評価・見直し、食育推進基本計画による、食育の総合的な促進などを考慮し「山梨版」食事バランスガイドを作成し、普及・啓発を行った。農林水産省補助事業として、平成 18 年 7 月 5 日～19 年 1 月 31 日の期間に次の事業を実施した。

- ① 県内の特産物を利用した郷土食の掘り起こし
- ② 郷土食に対応した山梨版「食事バランスガイド」リーフレットの作成
山梨版食事バランスガイド郷土の食材を使った料理集の作成
- ③ 食生活改善推進員リーダーを対象とした郷土食料理講習会の開催
郷土食料理の実習、山梨版食事バランスガイドを活用した食生活のチェック方法の解説
- ④ 高齢者と子どものふれあい料理教室の開催
郷土食料理の実習、山梨版食事バランスガイドを活用した食生活のチェック方法の解説
- ⑤ 食育に関する図画・ポスター、標語作品の募集
- ⑥ 一学ぶじゃん—山梨版「食事バランスガイド」推進大会
～甲斐の国・食育シンポジウム～の開催
- ⑦ ホームページによる郷土食、山梨版「食事バランスガイド」の情報提供

Ⅲ 組織の強化

- (1) 公益法人としてその活動基盤の充実のためには、まず会員数の確保が重要である。あらゆる機会をとらえ会員増に努めた。例年のことであるが、山梨学院短期大学の新卒者のうち 49 名の新入会員を迎えることができた。
- (2) 本年度の会員数は、585 名（転入 2 名を含む）で、前年度より 27 名増。
内訳は新入会員 86 名（転入 2 名を含む）、継続会員 499 名、退会会員 57 名。（転入者 2 名は他県で平成 18 年度会費納入済）
新入会員、退会会員の状況は次の通りである。

（職域別内訳）

職 域	新入会員数(人)	退会数(人)
学校健康教育	5	3
研 究 教 育	8	4
行 政	1	1
地 域 活 動	15	7
集团健康管理	7	2
病 院	21	21
福祉（老人）	13	8
福祉（児童）	13	9
福祉（障害）	3	2
合計	86(内 2 転入)	57

（退会会員の会員年数内訳）

会員年数	会員数
2 年未満	23
5 年未満	14
10 年未満	13
20 年未満	5
20 年以上	2
合 計	57

（退会理由）

・県外へ転居	6 人
・退職のため	4 人
・栄養業務以外に転職	10 人
・研修会に出席できないため	11 人
・不明	26 人
合 計	57 人

- (3) 会費の納入には、会員の預金口座（銀行、郵便局）からの自動引き落とし制度の活用が原則であるが、未だ全員の手続きはされず、各支部、各職域部会の役員を通し会員に理解してもらえるよう努力した。

支部・職域別正会員内訳

（平成 18 年 8 月 1 日現在）

職域名 支部名	学校健康 教 育	研究教育	行 政	地域活動	集团健康 管 理	病 院	福 祉			計
							老 人	児 童	障 害	
中北	8	23	7	44	12	73	30	31	7	235
峡北	6	2	15	15	1	36	21	6	5	107
峡東	4	4	7	26	6	28	17	6	4	102
峡南	2	2	4	6	2	8	17	4	2	47
富士・ 東部	4	1	8	15	8	20	24	7	5	92
合 計	24	32	41	106	29	167 (内転入 2)	109	54	23	585

Ⅳ 会務の執行状況

(1) 臨時理事会

開催日：平成 18 年 4 月 15 日（土） 会場：びゅあ総合
議 事

- ① 役員改選について
平成 18・19 年度役員候補者について
会長・副会長・監事の選出について
平成 18・19 年度理事業務執行組織編成について
- ② 平成 17 年度事業計画及び収支計算書について
- ③ 平成 18 年度事業計画案及び収支予算案について
- ④ 定款の一部変更について
- ⑤ 平成 18 年度通常総会の開催について
- ⑥ その他

(2) 平成 18 年度通常総会

開催日：平成 18 年 5 月 25 日（木） 会場：びゅあ総合
議 事
・第 1 号議案 平成 17 年度事業報告・収入支出決算及び監査報告
・第 2 号議案 （社）山梨県栄養士会定款の一部変更
・第 3 号議案 平成 18・19 年度役員改選
・第 4 号議案 平成 18 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）

(3) 第 1 回理事会

開催日：平成 18 年 6 月 10 日（土） 会場：山梨学院短期大学
議 事
平成 18 年度事業について
・県委託事業
栄養なんでも相談事業

- 栄養・食生活情報の提供（各市町村・食生活改善推進員・ホームページなど）
- 出前栄養相談（児童館・小規模事業所など）
- ・県補助事業
- 在宅栄養士活用システム事業
- 市町村における栄養士活用状況調査・地域活動部会だよりの発行など
- 地域活動部会員再教育研修会の開催など
- ・日栄委託事業
- 植物油講演会
- 指導者のための健康・栄養セミナー
- ・栄養士研究発表会・生涯学習研修会・いきいき山梨ねんりんピック協力事業・栄養ケア・ステーション事業
- ・農林水産省公募の民間における食育活動促進支援事業実施

(4) 第2回理事会

- 開催日：平成19年1月14日（土） 会場：山梨学院短期大学
- 議 事
- ・平成18年度山梨県栄養士研修会について
 - ・「健やか山梨21」生活習慣病予防事業について
 - ・生活習慣病予防のための健診・保健指導に関する管理栄養士育成事業について
 - ・市町村管理栄養士設置についての陳情活動について
 - ・まるもゆきこの具体的支援活動のあり方

(5) 第3回理事会

- 開催日：平成19年3月17日（土） 会場：山梨学院短期大学
- 議 事
- ・平成18年度事業報告及び収入支出決算見込み概要
 - ・平成19年度事業計画（案）および収入支出予算（案）
 - ・平成19年度総会・生涯学習研修会
 - ・その他

V その他各種委員会

(1) 生涯学習委員会

- 第1回 開催日：18年5月12日（金） 会場：山梨学院短期大学
- 経過報告
- ・18年度生涯学習委員名簿
 - ・18年度生涯学習研修会申し込み状況
 - ・生涯学習認定申請
 - ・17年度生涯学習研修会決算報告
 - ・18年度生涯学習研修会予算（案）
- 議 事
- ・18年度生涯学習研修会の運営について
 - ・19年度生涯学習研修会カリキュラムについて
 - ・その他

- 第2回 開催日：18年9月13日（水） 会場：山梨学院短期大学
- 経過報告
- ・18年度生涯学習研修会出席状況（6月～8月 延べ575名）
 - ・生涯学習認定申請
- 議 事
- ・19年度生涯学習研修会カリキュラムについて
 - ・その他

- 第3回 開催日：19年2月14日（水） 会場：山梨学院短期大学
- 経過報告
- ・18年度生涯学習研修会の出席状況（10月～12月 延べ 226名）
 - ・生涯学習認定申請
- 議 事
- ・19年度カリキュラム（案）について
 - 生活習慣病予防のための健診・保健指導に関する管理栄養士育成研修を生涯学習カリキュラムに組み入れ生涯学習の開催を年間5回実施の方向とする（通年4回実施）
 - ・19年度運営について

(2) 「栄養・食生活情報」編集委員会

- 第1回 開催日：18年7月26日（水） 会場：びゅあ総合
- 各委員より提出された記事を検討し、16編を決定した。
- 【食品】 ・トマト ・食用菊 ・そうめん ・三色白玉 ・さつまいも
- 【食生活】 ・夏こそバランスのよい食事 ・もっと野菜を食べよう
- ・メタボリックシンドロームを改善するために
- 【生活習慣】 ・夏休み、家庭で食育を・冷たい飲み物に御用心 ・早寝、早起き、朝ごはん ・しっかり朝ごはん
- 【病気予防】 ・氷食症 ・水と健康 ～気候・体調などを常に考慮～ ・肥満につながる食習慣チェック
- 【介護】 ・その日の体調にあった食事作り

- 第2回 開催日：18年10月18日（木） 会場：びゅあ総合
- 各委員より提出された記事を検討し、24編を決定した。
- 【食品】 ・さんまがでるとあんまがひっこむ ・麦飯の効用
- ・チンゲンサイ ・ししゃも
- ・凍り豆腐 ・冬のビタミンC補給（果物編）
- ・ブドウ色とアントシアニン ・お魚が食べられなくなる！？
- ・蒸し料理を家庭料理に
- 【健康と食生活】 ・こどもの骨折を考える ・危険な子供のダイエット ・おいしい食卓を！
- ・受験生の食生活「秋冬編」 ・地域に合わせた食育を ・高齢者に喜ばれる食事
- ・肌の健康を保つために ・見直しませんか日本食 ・食事バランスを大切に
- ・栄養教諭制度とは？ ・「食事バランスガイド」とは
- 【生活習慣】 ・内臓脂肪を減らす食事のポイント ・内臓脂肪を減らす運動のポイント
- ・禁煙のすすめ ・転ばぬ先の杖

第3回 開催日：19年2月14日（金） 会場：山梨学院短期大学

各委員より提出された記事を検討し、14編を決定した。

【食品】	・玉ねぎ料理の工夫	・鯖（さわら）	・油脂を上手に控える工夫
	・タケノコのゆで方	・夏みかんポン酢	・玄米スープの作り方
【健康と食生活】	・ビタミンC不足でぎっくり腰になる？	・デトックス	
	・妊娠前から健康なからだづくりを	・宵越しの茶は飲まぬこと	
	・一口何回嚙んでいますか？	・消費期限と賞味期限の違いは？	
【生活習慣】	・アルコールと喫煙は血圧上昇の一因	・もう一度確かめて、食生活情報	

☆以上の内容はホームページの栄養一口メモコーナーに掲載した。

☆各市町村及び食生活改善推進員会に情報提供した。

(3)「栄養やまなし」編集委員会

第1回	開催日：18年6月26日（月）	会場：栄養士会事務局
「栄養やまなし」82号の企画編集を行った。		
第2回	開催日：18年11月27日（月）	会場：栄養士会事務局
「栄養やまなし」83号 新年号の企画編集を行った。		

(4) 正副会長・総務部長・事務局長による打合せ会 会場：栄養士会事務局

開催日：毎月定例で1回開催を目安としたが、今年度は食事バランスガイド作成のため、8月以降ひんぱんに打ち合わせを行った。

議 事：通常総会運営・民間における食育活動促進支援事業・栄養ケア・ステーション事業
特定健診・特定保健指導事業・生涯学習研修会・ホームページ運営等

事務局からのお知らせ

・遊佐 渚事務局長が3月31日退職されました。

平成12年8月より、7年の間、山梨県栄養士会事務局長として、栄養士の発展のためにご尽力いただきました。

永い間ご苦労さまでした。これからは地域活動部会員としてよろしくお願い致します。

・新任事務局員の紹介

大橋恵子さん（甲府市在住）
町田扶美子さん（山梨市在住）

どうぞよろしくお願い致します。

平成18年度

支部事業報告

中北支部

定期総会・研修会

と き	2月25日（土）
ところ	ぴゅあ総合
内 容	・総会議案（参加者：22名） ・役員改選 ・研修会「NSTの現状」～山梨県立中央病院での取り組み～ 講師 県立中央病院 平井美樹夫先生

歯科健康フェスタ

と き	6月4日（日）
ところ	こうふアルジャン
内 容	（協力者：16名） ・パソコンを使った栄養診断と相談 ・パネル展示 ・ミニシアター ・サンプル、資料の配布など

研修会

と き	2月17日（土）
ところ	サドヤ醸造場
内 容	（参加者：18名） ・ワイナリー工場見学 味の研究、情報交換

運営委員会

と き	5月19日（金）、1月24日（水）
-----	-------------------

峡北支部

定期総会・研修会

と き	5月9日（火）
ところ	北巨摩合同庁舎
内 容	・総会議案（参加者：31名） ・役員改選 ・研修会「社会ニーズに答えられる栄養士」 講師 山梨県栄養士会 石坂恵子会長

歯の無料健康相談事業への協力

と き	6月4日（日）
ところ	田富オギノリバーサイド（参加者180人） 韮崎フジモール（参加者100人）
内 容	・パソコンを使った栄養診断と相談 ・アンケートとクイズ ・1日のおやつ・フードモデル展示 ・ジュースに含まれる糖分の展示（砂糖との比較）

第3回南アルプス市健康づくりフェア

と き	12月3日（日）
ところ	若草町体育館（参加者1500人）
内 容	市民と健康を考える ・パソコンを使った栄養診断と相談 ・展示物と資料・メタボリック診断ウエストサイズ紐の配布など

研修会 平成18年度給食施設関係者研修会（保健所共催）

と き	8月1日（火）
ところ	北杜市須玉ふれあい館（参加者178名）
内 容	・講演「食中毒の予防」 講師 中北保健所峡北支所次長 ・事例発表「給食施設における献立と調理の工夫・食育の取り組み」

平成18年度栄養士研修会（保健所共催）

と き	11月30日（木）
ところ	北巨摩合同庁舎（参加者58名）
内 容	講演「メタボリックシンドロームと食事管理」 講師 山梨県厚生連健康管理センター医師 加藤淳也先生

執行部会

と き	6月30日（金）
-----	----------

運営会議

と き	9月13日（水）、4月20日（金）
-----	-------------------

峡東支部

定期総会（設立総会）

と き	平成18年4月25日（月）
ところ	喜仙
内 容	・総会議案（参加者：25名） ・役員改選

研修会

と き	平成18年11月13日（月）
ところ	峡東保健所
内 容	（参加者：26名） ・調理実習「郷土食について」 鎮目和美栄養士 ・「食事バランスガイド」の説明 福永千賀代管理栄養士

「食事バランスガイド」推進大会協力
と き 12月17日(日)
ところ 山梨市民会館

歯と健康の祭典

と き 6月3日(土)、6月4日(日)
ところ 石和サティー、いちやま山梨店
内 容 ・「食事バランスガイド」パネルの展示
・サンプル資料の配布など

役員会

と き 4月12日(水)、8月30日(水)、2月23日(金)

峡南支部

定期総会・研修会

と き 6月29日(木)
ところ 南巨摩合同庁舎
内 容 ・総会議案(参加者:37名)
・役員改選

研修会(参加者:77名)

講演「給食施設における衛生管理と食中毒発
生動向について」
講師 峡南保健所 三科進吾先生
講演「すこやか山梨 21—2006 年版—におけ
る健康づくり」
講師 峡南保健所 雨宮和子先生

研修会

と き 2月22日(木)
ところ 南巨摩合同庁舎
内 容 病態別栄養指導研修(参加者:18名)
講演「経管栄養の実践について」
講師 味の素ファルマ 上村 治先生

役員会

6月5日(水)

富士・東部支部

設立総会、研修会

と き 4月28日(金)
ところ 富士吉田合同庁舎中会議室
内 容 ・総会議案(参加者:30名)
・役員改選
・研修会「食事バランスガイド活用について」
講師 富士東部保健所地域保健課主任
上杉まゆみ先生

研修会

と き 7月25日(火)
ところ びゅあ富士

内 容 (参加者:15名)
講演 「糖尿病と食物繊維」
講師 武蔵野フーズ営業課 高橋一太郎氏
山梨赤十字病院 深澤幸子管理栄養士

研修会

と き 毎月第4火曜日 18:30~20:00
ところ 富士吉田合同庁舎・びゅあ富士
内 容 (参加者:各回平均10名)
糖尿病治療基礎及び事例検討実施
講師 日本糖尿病療養指導士2名
(保健師・管理栄養士)

歯の衛生週間

と き 6月3日(土)
ところ Qスタ
内 容 (協力者:2名)
「歯の衛生週間」での栄養相談

役員会

と き 7月25日(火)、1月18日(木)、3月26日(月)

水溶性食物繊維『βグルカン』が
血糖値の急激な上昇を抑制



新しい麦・進化した麦・それが純麦

賛助会員PR

お米に3割混ぜて体質改善!

純麦とは？
「純麦」は大麦の新品種「ファイバースノウ」(雪のように白く、大麦のコシヒカリともいわれます)を利用して切断・黒条線選別・圧扁などの独自の技術により加工、外観の白さだけでなく、食味、食感に優れた精麦製品です。麦ごはん特有の色の変化(褐色変化)が少なく、白米に3割混ぜて炊いてもほとんど目立ちません。



平成18年度 職域部会事業報告

学校健康教育部会

定期総会・研修会

と き 平成18年6月6日(火)
ところ 山梨県総合教育センター
内 容 ・総会議案(参加者 20名)
・役員改選
・講演「学校における食育推進に向け、これから求められる学校栄養職員の在り方」
講師 山梨県教育委員会スポーツ健康課
加賀美猛先生

研修会

と き 平成19年1月19日(木)
ところ びゅあ 総合
内 容 (参加者 15名)
・実践発表「学校における給食集会の実施について」
発表 韮崎市北西小学校 栄養士 上野美和
・他の職域における栄養士の職務について学習

と き 平成19年3月8日(木)
ところ ウェルシティー甲府
内 容 (参加者 10名)
・部員の活動報告「学校における感染症の発生と給食室の感染予防について」
・情報交換

行政部会

定期総会・研修会

と き 7月18日(火)
ところ 県庁
内 容 ・総会議案(参加者25名)
・役員改選
・報告 全国行政栄養士会の取り組みから「医療制度改革における行政栄養士の役割」
報告者 峡南保健福祉事務所 沓川洋子
・講演・グループワーク
「健やか山梨 21」の推進について
講師 峡南保健福祉事務所
次長 田草川憲男
・「日本栄養士大会から」
山梨県栄養士会長 石坂恵子

研修会

と き 2月21日(水)
ところ 県庁

内 容 (参加者22名)
・伝達「医療制度改革に伴う保健指導について」
～平成18年度 生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導に関する基本研修～
報告者 富士・東部保健福祉事務所 上杉まゆみ
・平成19年度の研修会について

研究教育部会

定期総会

と き 平成18年3月23日(木)
ところ 山梨学院短期大学
内 容 ・総会議案(参加者12名)
・役員改選

研修会

と き 平成19年3月22日(金)(参加者16名)
ところ 富士種菌：キノコ栽培試験圃場見学
株式会社アルソア：昼食(有機栽培食材)
内 容 日本のしいたけ栽培の現状の講義と見学
有機栽培食材を用いての料理の試食と話

集団健康管理部会

定期総会・研修会

と き 5月10日(水)
ところ びゅあ総合
内 容 ・総会議案(参加者: 名)
・役員改選
・講演 症例から学ぶ生化学5
「食物の過剰摂取で体重は減少」

研修会

と き 2月21日(水)
内 容 (参加者: 名)
・センター施設見学及び運営
当日の学校給食を試食
・講義 学校給食における食育について
講師 栄養士 長沼千恵子先生

役員会

と き 4月5日(水)、3月15日(木)

地域活動

定期総会・研修会

と き 4月22日(土)
ところ びゅあ総合
内 容 ・総会議案(参加者:32名)
・役員改選
・研修会「野菜摂取量の増加をめざして」
調理実習講師 柳沢 宏子会員
清水 絹代会員

学習会（4回シリーズ）

- ・と き 9月16日（土）
ところ びゅあ総合
内 容 （参加者：22名）
講義「検査値からみる指導方法」
講師 塩山市役所 新井孝子管理栄養士
- ・と き 11月30日（木）
ところ 峡北保健所
内 容 （参加者：23名）
講演「メタボリック症候群と食事管理」
講師 山梨厚生連医師 加藤淳也先生
- ・と き 1月17日（水）
内 容 （参加者：18名）
工場見学 納豆工房「せんだい屋」
味覚の散策 ケパサカフェ
- ・と き 2月22日（木）
ところ 中北保健所
内 容 （参加者：15名）
講義「白根聖明園における栄養管理」
講師 白根聖明園 田中恵美子管理栄養士

役員会

5月25日（木）、7月4日（火）、9月30日（土）、
11月30日（金）、4月27日（金）

病院部会

定期総会・研修会

- と き 4月5日（水）
ところ 甲府市総合市民会館
内 容 ・総会議案（参加者：60名）
研修会 診療報酬の伝達講習

研修会 NST シリーズ勉強会（全6回）

- と き 5月25日（木）
内 容 （参加者：15名）
・立ち上げの取り組み・
- と き 6月16日（金）
内 容 ・体液と電解質
- と き 7月26日（水）
内 容 ・高カロリー輸液の適正使用
- と き 8月30日（水）
内 容 ・「じょくそう」と栄養
- と き 9月21日（木）
内 容 （参加者：7名）
・高齢者の低栄養
- と き 10月20日（金）
内 容 （参加者：15名）
・PEGと固形化栄養剤

役員会

と き 4月5日（水）、26日（水）、7月12日（水）、
11月9日（木）、12月9日（土）、1月6日（土）、3月24日（土）

福祉部会（老人）

定期総会・研修会

- と き 3月8日（水）
ところ びゅあ総合
内 容 総会議案（参加者 47名）
・役員改選
研修
・栄養ケアマネジメント給食管理ソフトについて（東洋システムサイエンス協力）
・栄養ケアマネジメント業務の現状について

研修会

- と き 10月21日（土）
ところ 山梨学院短期大学
内 容 ・高齢者のDM管理について（参加者 33名）
講師 保坂クリニック院長 保坂嘉之先生
・研修会報告（守屋・内藤・堀口会員）
・栄養ケアマネジメント事例交換会

役員会

8月23日（水）、2月22日（木）

福祉部会（児童）

定期総会・研修会

- と き 6月21日
ところ びゅあ総合
内 容 総会議案（参加者75名）
展示コーナー、食育を五感で学ぶコーナー
写真展示、人気メニューの献立資料
おやつ展示（一部試食）
講演：「保育と食育を円滑に進めるための手段・方法」
講師：川崎市平保育園園長 田中眞智子先生

「関東ブロック別保育所関係者大会」（当番県として開催）

- と き 11月10日
ところ ベルクラシック（参加者300名）
内 容 平成18年度ブロック別児童福祉施設給食関係者研修会
講演（1）「食育基本法に基づく『食育推進基本計画』について」
講師：内閣府食育推進室参事官補佐 田中弘之先生
研究発表
1. 神奈川県 秦野市健康福祉部児童福祉課 深川やよい
2. 山梨県 大島保育園／児童福祉施設栄養士会 沢村和子

- 3. 横浜市 横浜市左近山保育園 沖元芳昭 黒崎麦子
- 4. 川崎市 川崎市日進町保育園 西広子
- 5. 石川県 野々市町健康福祉部子育てあんしん課 黒山忍

講演（2）「子どもの食と健康～スポーツ選手の立場から～」

講師：山梨学院カレッジスポーツセンター研究員 荻原智子先生

研修会

- と き 2月28日
ところ 県立文学館
内 容 （参加者220名）
講演：感染症について
講師：山梨県健康増進課衛生指導監 小林裕先生
講演：保育所給食手引き改訂版についての説明
講師：韮崎西保育園 栄養士 横森千代子

食品構成作成委員会

H18年5月からH19年4月（月1回）

福祉部会（障害）

定期総会・研修会

- と き 6月14日（水）
ところ リバース和戸
内 容 ・総会議案（参加者：10名）

研修会

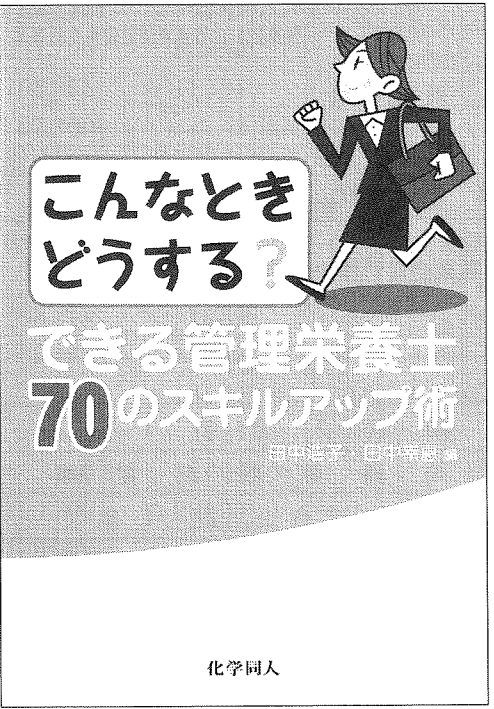
- 講演 栄養ケアマネジメントについて
講師 栄養士会福祉部会長 斉藤正治先生
情報交換

研修会

- と き 11月15日（水）
ところ 敷島緑陽園
内 容 施設見学（参加者：6名）
・情報交換
・意見交換

新刊書籍案内

田中浩子・田中幸恵
化学同人 発行



平成 18 年度収入支出計算書

自：18 年 4 月 1 日
至：19 年 3 月 31 日

収 入 13,027,584 円
支 出 12,195,971 円
次期繰越金 831,613 円

【収入の部】

(単位：円) (△減)

大科目	中 科 目	小 科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	比較増減 (b－a)	摘 要
会 費			3,887,000	4,373,500	486,500	
	入 会 金		57,000	84,000	27,000	84 人× 1000 円
	正 会 員 費		3,380,000	3,789,500	409,500	583 人× 6500 円
	賛助会員費		450,000	500,000	50,000	48 社× 10000 円・1 社× 20000 円
事業費			3,227,846	7,557,657	4,329,811	
	事 業 費		3,027,846	7,177,657	4,149,811	
		在宅栄養士活用システム事業	467,040	467,000	△ 40	山梨県補助金事業
		栄養なんでも相談事業	610,806	610,806	0	山梨県委託事業
		植 物 油 講 演 会	500,000	500,000	0	日本栄養士会委託事業
		指導者のための健康・栄養セミナー	500,000	500,000	0	日本栄養士会委託事業
		強化精麦普及啓発事業	240,000	240,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
		健康づくり講習会事業	100,000	232,747	132,747	(財)山梨社会保険協会委託事業など
		特定保健用食品普及事業	120,000	117,600	△ 2,400	
		生涯学習研修会事業	120,000	120,000	0	
		栄養関係普及費	370,000	389,504	19,504	
		民間における食育活動促進支援事業	0	4,000,000	4,000,000	農林水産省補助金事業
	展 示 料		200,000	320,000	120,000	総会時展示 13 社× 20,000 円 1 社× 60,000 円
	広 告 料		0	60,000	60,000	栄養やまなし広告など
手数料	日栄会費徴収		26,000	29,150	3,150	583 人× 50 円
寄付金			0	90,000	90,000	栗田恭子 50,000 円 岡本裕子 20,000 円 矢崎圭子 20,000 円
雑収入			16	1,989	1,973	銀行利息など
当 期 収 入 合 計 (A)			7,140,862	12,052,296	4,911,434	
前 期 繰 越 収 支 差 額			975,288	975,288	0	
収 入 合 計 (B)			8,116,150	13,027,584	4,911,434	

【日本栄養士会会費】

預 り 金	3,089,900	583 人× 5300 円
-------	-----------	---------------

【支出の部】

(単位：円) (△減)

大科目	中科目	小 科 目	予算額 (a)	決算額 (b)	比較増減 (b－a)	摘 要
事業費			4,481,886	8,640,486	△ 4,158,600	
		在宅栄養士活用システム事業	934,080	934,080	0	山梨県補助金事業
		栄養なんでも相談事業	610,806	610,806	0	山梨県委託事業
		植 物 油 講 演 会	500,000	500,000	0	日本栄養士会委託事業
		指導者のための栄養セミナー	500,000	500,000	0	日本栄養士会委託事業
		強化精麦普及啓発事業	240,000	240,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
		ねんりんピック協力事業	10,000	18,000	△ 8,000	
		生活習慣病予防普及啓発事業	42,000	42,000	0	「健やか山梨 21」健康相談事業
		健 康 づ くり 講 習 会	100,000	232,747	△ 132,747	(財)山梨社会保険協会委託事業
		山 梨 県 栄 養 改 善 大 会	50,000	0	50,000	
		栄養ケア・ステーション事業	100,000	115,000	△ 15,000	標準的な健診・保健指導 に関する実践研修費用
		研 究 発 表 会	15,000	15,455	△ 455	
		ホームページ運営事業	40,000	48,125	△ 8,125	
		栄養やまなし作成事業	720,000	734,651	△ 14,651	年 3 回 (総会号を含む)
		支 部 職 域 活 動 費	500,000	530,500	△ 30,500	581 人× 250 円× 2(支部・職域) 20000 円×(5 支部+ 7 職域)
		特定保健用食品普及事業	120,000	117,600	2,400	
民間における食育活動促進支援事業	0	4,001,522	△ 4,001,522	農林水産省補助金事業		
管理費			3,520,260	3,365,485	154,775	
	会 議 費		660,000	585,760	74,240	
		総 会 費	10,000	22,740	△ 12,740	
		役 員 会 議 費	150,000	78,500	△ 334,520	役員活動交通費、役員会費等
		連 絡 会 議 費	500,000	484,520	15,480	日栄総会、関東ブロック会議、各種会議等
	事務所管理費		2,847,260	2,767,475	79,785	
		職 員 費	1,300,000	1,237,150	62,850	
		事務室等使用料・共用経費負担金	720,000	708,865	11,135	
		駐 車 代	97,260	97,260	0	1 台分
		リ ー ス 代	315,000	315,000	0	コピー機、プリンター
		保 守 料	220,000	215,880	4,120	印刷機、プリンター、コ ムリンク、会員管理、山 梨中央銀行貸金庫等
		コ ピ ー 使 用 料	100,000	98,211	1,789	
		電 話 代	72,000	85,449	△ 13,449	
		需 用 費	23,000	9,660	13,340	郵便・支払手数料・消耗品等
	慶 弔 費		13,000	12,250	750	会員表彰記念品代
雑 費			14,004	0	14,004	
特定預金支出			100,000	190,000	△ 90,000	
	退職積立金		100,000	100,000	0	
	特別会計繰出金		0	90,000	△ 90,000	
	当 期 支 出 合 計 (C)		8,116,150	12,195,971	△ 4,079,821	
	当 期 収 支 差 額 (A)－(C)		△ 975,288	△ 143,675	△ 831,613	
	次 期 繰 越 金 (B － C)		0	831,613	△ 831,613	

正味財産増減計算書

平成18年4月1日～平成19年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金	額
(増加の部)		
1 資産増加額		
定期預金増加額	250	
退職給与引当預金増加額	100,534	
特別会計預金収支差額	70,133	
増 加 額 合 計		170,917
2 負債減少額		
退職給与引当金取崩額	700,922	
負 債 減 少 額 合 計		700,922
		871,839
(減少の部)		
1 資産減少額		
当期収支差額	143,675	
備品減価償却費	81,000	
備品廃棄	152,544	
退職給与引当金	700,922	
資 産 減 少 額 合 計		1,078,141
2 負債増加額		
退職給与引当金繰入額	100,534	
負 債 増 加 額 合 計		100,534
		1,178,675
当期正味財産増加額		- 306,836
前期繰越正味財産額		2,754,663
期末正味財産合計額		2,447,827

貸 借 対 照 表

平成19年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金	0	
(2) 普通預金	831,613	
流 動 資 産 合 計		831,613
2. 固定資産		
(1) 固定性預金		
定期預金	1,191,157	
特別事業預金	254,057	
退職給与引当金	0	
(2) 有形固定資産		
什器資産		
ノートパソコン一式	171,000	
固 定 資 産 合 計		1,616,214
資 産 合 計		2,447,827
II 負債の部		
1. 流動負債		
流 動 負 債 合 計	0	0
2. 固定負債		
(1) 退職給与引当金	0	
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		0
III 正味財産の部		
正味財産		2,447,827
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計		2,447,827

財 産 目 録

平成18年3月31日現在

科 目	金	額
I 資産の部		
1. 流動資産		
現 金	0	
普通預金	山梨中央銀行甲府駅前支店 No287270	831,613
流 動 資 産 合 計		831,613
2. 固定資産		
定期預金	山梨中央銀行甲府駅前支店 No88922	1,191,157
※特別会計預金	山梨中央銀行甲府駅前支店 No287527	254,057
什器資産	ノートパソコン一式	171,000
固 定 資 産 合 計		1,616,214
資 産 合 計		2,447,827

特別会計

※ 特別会計預金（山梨中央銀行 甲府駅前支店 No. 287527）

前年度繰越金	183,924 円
収入	90,083 円
支出	19,950 円
次年度繰越金	254,057 円

収入

科 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	183,924	
今年度繰入金	90,000	厚生労働大臣表彰御礼 栗田恭子氏 山梨県知事表彰御礼 岡本裕子氏 矢崎圭子氏
雑 収 入	83	銀行利息
合 計	274,007	

支出

科 目	決算額	摘 要
今年度繰出金	19,950	事務所電話機 2 台
合 計	19,950	

※ 退職積立金（山梨中央銀行 本店 No. 7782900）

前年度繰越金	600,388 円
収入	100,534 円
支出	700,922 円
次年度繰越金	0 円

収入

科 目	決算額	摘 要
前年度繰越金	600,388	
今年度繰入金	100,000	
雑 収 入	534	銀行利息
合 計	700,922	

支出

科 目	決算額	摘 要
今年度繰出金	700,000	事務局長退職金
	922	利息 一般会計へ
合 計	700,922	

上記のとおり相違ありません

平成 19 年 3 月 31 日 社団法人 山梨県栄養士会
会 長 石 坂 恵 子 印
副 会 長 岡 本 裕 子 印
副 会 長 矢 崎 圭 子 印
総務部長 田草川 憲 男 印
事務局長 遊 佐 渚 印

監 査 報 告 (社団法人山梨県栄養士会)

定款第 12 条第 4 項及び第 39 条の規定により、平成 18 年度事業報告、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。

平成 19 年 4 月 15 日

監 事 大 森 光 子 
監 事 渡 辺 ひでみ 

社団法人 山梨県栄養士会
会 長 石 坂 恵 子 様

第 2 号議案

平成 19 年度事業計画 (案)

基本方針

わが国は、本格的な少子高齢社会を向かえ、管理栄養士・栄養士を取り巻く環境も大きく変化している。この変化は、具体的には介護保険法の改正、社会保険診療報酬の改正、医療制度改革、食育基本計画、栄養教諭制度等であるが、管理栄養士・栄養士にとって業務の拡大につながるものであり、的確に対応することが求められている。この課題に対応するため、支部、職域部会及び全会員が全力を挙げて、これらに向けた活動を行うこととする。

また、山梨県では、「**健やか山梨 21**」—2006 年版—をまとめ、その中で、生活習慣病の予防と日本一の健康寿命の更なる延伸を図るとしている。まさに、管理栄養士・栄養士の使命は、食に関する様々な実践活動を通して、人間の栄養状態の改善、健康の保持増進、生活習慣病の予防・改善にあることから、この「**健やか山梨 21**」の基本指針にもある「**メタボリックシンドローム (内臓脂肪症候群) の概念を導入した生活習慣病の予防・改善**」や**食事バランスガイド**を活用した「食育」の推進活動を通して、公益法人としての社会的使命を果たし、職能団体としてその負託に答えなければならない。

さらに、引続き生涯学習研修会の開催や平成 20 年度から実施される「**特定健診・特定保健指導**」に対応するため、生活習慣改善の支援と行動変容に至るまでの保健指導に必要な能力を習得するための**実践研修等**の開催に努めることとする。

I 社会活動の展開

- (1) **栄養ケア・ステーション事業の充実・強化**
専門的な立場から個々人に対応した適切な栄養指導を行い、県民の栄養改善、健康づくりの推進を図る。
①なんでも相談 (電話相談・面接相談) ②出前相談 (児童館・小規模事業)
③ホームページによる情報提供 ④特定健診・特定保健指導事業
- (2) 県補助金事業の在宅栄養士活用システム事業
①市町村における栄養士活用状況調査、②地域活動部会だよりの発行、③再教育研修
- (3) 県委託事業の「**栄養なんでも相談事業**」
①「出前栄養相談」として小規模事業所の従事者及び児童館を利用する母子を対象として事業を展開し、生活習慣病予防及び食育の推進に努め県民から信頼され親しまれる存在を目指す。
②「**栄養・食生活情報**」を市町村・食生活改善推進員を通じ、広く県民に健康づくりの知識の提供を行う。
- (4) 管理栄養士等未設置市町村に対する、設置要望活動を連盟山梨県支部と連携して薦める。
- (5) 栄養士会の存在を県民にアピールするため、ねんりんピック等、本会が協力する事業に積極的に参加する。
- (6) 「**強化精麦普及啓発事業**」を更に積極的にすすめる、生活習慣病の予防に努める。
- (7) 各支部・各職域部会は、県民を対象とした支部主催または職域部会主催の事業等を通して県民に**栄養・食生活情報**の提供を行う。
- (8) 「**健やか山梨 21**」の推進を図り、目標値達成に努める。
- (9) ホームページの多面的な活用による会員及び県民に対するサービスの向上に努める。
- (10) 各種機関・団体との連携する活動を強化する。

II 会員の資質の向上

- (1) 生涯学習研修会により、会員の資質の向上を図る。
- (2) 山梨県栄養士研修会に進んで参加する。
- (3) 会が主催または共催する、各種イベントに積極的に参加し見識をひろげることにより、人間性豊かな栄養士になれるよう努力する。

- (4) 研究発表会は、職場や職域での取り組みを発表し、栄養士同志の職域を超えた理解を高める機会とする。
- (5) 山梨県栄養士会ホームページより会員への最新の情報を提供し、資質の向上に努める。

III 組織強化

- (1) 会費の口座（銀行、郵便局）引き落とし制度を支部、職域部会などで機会あるごとに勧め、会費未納者の防止に努める。
- (2) 支部役員及び職域部会役員は、所属会員の動向を把握し組織強化をはかる。
- (3) 支部、職域部会は、孤立しがちな会員の良き相談役になれるような手立てを講じて、会員の結束に向けた協力を勧める。
- (4) 退会会員の阻止に努める。（継続会員維持）
- (5) 会長・理事・各部長の役割の見直しと事務局体制の強化。

☆本会に表彰状が贈呈された。

平成 18 年 10 月 29 日（日）バルクラシック甲府会場で開催された関東甲信越糖尿病セミナーの席上、下記の内容で団体功績の表彰状が贈呈されましたので報告します。

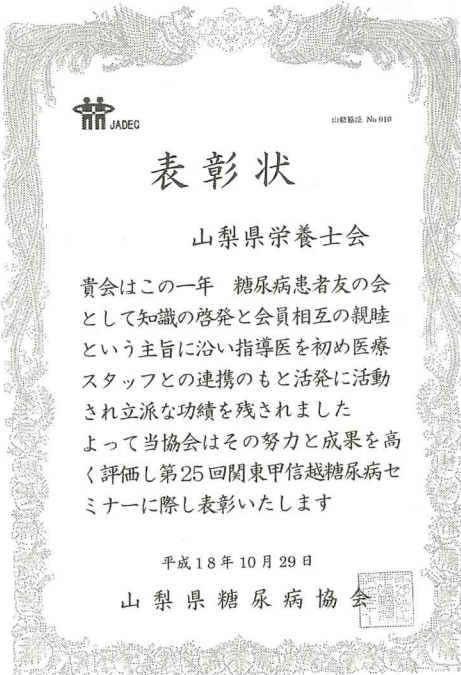
病院部会長 小瀬正子

☆厚生労働大臣表彰おめでとうございます。

栗田恭子さん

☆山梨県知事表彰受彰おめでとうございます。

岡本裕子さん
矢崎圭子さん



平成 19 年度収入支出予算書（案）

【収入の部】 (単位：円) (△減)

大科目	中 科 目	小 科 目	予算額 (a)	前年度 予算 (b)	比較増減 (a - b)	摘 要
会 費			3,974,000	3,887,000	87,000	
	入 会 金		59,000	57,000	2,000	59 人× 1000 円
	正 会 員 費		3,445,000	3,380,000	65,000	530 人× 6500 円
	賛助会員費		470,000	450,000	20,000	45 社× 10000 円・1 社× 20000 円
事業費			2,147,806	3,227,846	△ 1,080,040	
	事 業 費		1,947,806	3,027,846	△ 1,080,040	
		在宅栄養士活用システム事業	467,000	467,040	△ 40	山梨県補助金事業
		栄養なんでも相談事業	610,806	610,806	0	山梨県委託事業
		強化精麦普及啓発事業	240,000	240,000	0	山梨県精麦工業協同組合委託事業
		健康づくり講習会	120,000	100,000	20,000	(財)山梨社会保険協会委託事業等
		生涯学習研修会事業	120,000	120,000	0	
		栄養関係普及費	390,000	370,000	20,000	シヤマ正油 2000円
		植物油講演会	0	500,000	△ 500,000	
		指導者のための健康・栄養セミナー	0	500,000	△ 500,000	
		特定保健用食品普及事業	0	120,000	△ 120,000	
	展 示 料		200,000	200,000	0	10 社× 20000 円総会時展示
手数料		日 栄 事 務 手 数 料	26,500	26,000	500	530 人× 50 円
寄付金			0	0	0	
雑収入			81	16	65	銀行利息等
当 期 収 入 合 計 (A)			6,148,387	7,140,862	△ 992,475	
前 期 繰 越 収 支 差 額			831,613	975,288	△ 143,675	
収 入 合 計 (B)			6,980,000	8,116,150	△ 1,136,150	

【日本栄養士会会費】

預 り 金	収入予算額	支出予算額	摘 要
	2,809,000	2,809,000	530 人× 5300 円

【支出の部】

(単位：円) (△減)

大科目	中 科 目	小 科 目	予算額 (a)	前年度 予算 (b)	比較増減 (a－b)	摘 要
事業費			3,501,886	4,481,886	△ 980,000	
	在宅栄養士活用システム事業		934,080	934,080	0	山梨県補助金事業
	栄養なんでも相談事業		610,806	610,806	0	山梨県委託事業
	栄養ケア・ステーション事業		200,000	100,000	100,000	
	研 究 発 表 会		20,000	15,000	5,000	
	支 部 職 域 活 動 費		505,000	500,000	5,000	530人×250円×2(支部・職域) 20000円×(5支部+7職域)
	栄養やまなし作成事業		765,000	720,000	45,000	年3回(総会号を含む)
	生活習慣病予防普及啓発事業		42,000	42,000	0	「健やか山梨21」健康相談事業
	ねんりんピック協力事業		15,000	10,000	5,000	
	県民の日協力事業		50,000	0	50,000	強化精麦普及事業を実施
	ホームページ運営事業		50,000	40,000	10,000	
	強化精麦普及啓発事業		190,000	240,000	△ 50,000	山梨県精麦工業協同組合委託事業
	健康づくり講習会		120,000	100,000	20,000	(財)山梨社会保険協会委託事業
	山梨県栄養改善大会		0	50,000	△ 50,000	
	植物油講演会		0	500,000	△ 500,000	
	指導者のための健康栄養セミナー		0	500,000	△ 500,000	
	特定保健用食品普及事業		0	120,000	△ 120,000	地域活動部会に運営移行
管理費			3,475,260	3,520,260	△ 45,000	
	会 議 費		615,000	660,000	△ 45,000	
		総 会 費	15,000	10,000	5,000	
		役 員 会 費	600,000	650,000	△ 50,000	役員活動費、日栄総会、 関東ブロック会議、委員会等
	事務所管理費		2,847,260	2,847,260	0	
		職 員 費	1,300,000	1,300,000	0	
		事務室等使用料・共用経費負担金	720,000	720,000	0	
		駐 車 代	97,260	97,260	0	1台分
		リ ー ス 代	315,000	315,000	0	コピー機、プリンター
		保 守 料	220,000	220,000	0	印刷機、プリンター、コムリンク、 会員管理、山梨中央銀行貸金庫等
		コ ピ ー 使 用 料	100,000	100,000	0	
		需 用 費	95,000	95,000	0	郵便・電話料・支払手数料・ 消耗品等
	慶 弔 費		13,000	13,000	0	
雑 費			2,854	14,004	△ 11,150	
特定預金支出			0	100,000	△ 100,000	
	退職積立金		0	100,000	△ 100,000	
	特別会計繰出金		0	0	0	
当 期 支 出 合 計 (C)			6,980,000	8,116,150	△ 1,136,150	
当 期 収 支 差 額 (A)－(C)			△ 831,613	△ 975,288	△ 143,675	
次 期 繰 越 金 (B－C)			0	0	0	

☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

(順不同)
平成19年4月1日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
エコア株式会社	055-241-1755	相 川 秀 樹	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	高 石 俊 二	食器、厨房機器
㊤ 上 田 屋	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフグリーン、もずく
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	橋 爪 速 水	ポカリスエット、ネイチャーメイト
オギノ食糧㈱	055-222-5181	深 沢 千恵子	給食材料
㊤ オズプリンティング	055-235-6010	丸 山 健	印刷
㈱三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	加 藤 文 雄	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キューピー㈱東京支店	03-3486-4033	高 橋 幸 江	ジャネフ、ヘルスフード
甲 信 食 糧 ㈱	055-273-4561	茅 野 治 行	食品材料卸
シキシマ醤油㈱	055-273-6844	小 林 秀 男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業㈱	0262-43-1115	山 田 芳 嗣	食器、トレイ
㈱ テ ン ヨ 武 田	055-266-5251	広 瀬 潔	醤油、給食材料
㈱ 日 新 厨 房 企 画	055-273-3881	杉 本 哲 史	厨房企画設計管理
㈱ は く ば く	0556-22-8989	渡 辺 渉	麦の総合食品メーカー、骨太家族
宮 坂 醸 造 ㈱	055-241-8181	池 田 和 生	味噌
湊 興 ㈱	055-226-3742	小 野 謙 一	鮮魚、煮貝
㈱ マ ル ハ チ 村 松	054-622-7371	千 田 幸 一	鰹の素、だしの素
山梨ヤクルト販売㈱	055-237-8960	保 坂 憲 夫	健康科学ヤクルト
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	手 塚 清	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	加 藤 友 昭	栄養・調理関係書籍
三信化工株式会社	03-5405-7688	宇 梶 純 平	メラミン、ポリプロ食器
三島食品㈱東京支店	03-3317-1212	鈴 木 健	ふりかけ、レトルト食品
㈱H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	二 宮 通 弘	特殊栄養食品、低エネルギー食品『マービー』
㈱ マ イ ン ド	03-3498-3024	松 井 忠	カルライス、粥のもと、白がゆ
鍋林㈱甲府営業所	055-223-0440	市 川 孝 也	保温食器、液状栄養食品
テルモ株式会社	080-1005-7558	高 橋 史 明	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛工業㈱西東京営業所	0426-75-8811	晝 間 和 彦	羽毛フトン
東京サラヤ㈱八王子営業所	0426-60-0521	伊 藤 毅	食品衛生材料、栄養食品製造販売
日清医療食品㈱中部支店	026-269-6700	霍 田 学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
㈱ジャパンメディカル	055-222-1121	篠 原 幸 生	臨床検査委託、医療、資材販売
㈱ 岩 崎	03-3732-3177	黒 川 信 夫	食生活、栄養関係、フードモデル販売
味の素ファルマ株式会社	055-221-8581	元 塚 祐 二	輸液、医療用医薬品・食品の研究開発、販売
㈱ ク リ ニ コ	042-590-1506	矢 崎 浩 子	病態栄養食品の普及、販促活動
東洋システムサイエンス	045-451-3191	里 山 寿実枝	業務用パッケージソフトの開発、販売
株式会社オオキ	055-273-6644	芦 澤 秀 雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハード全般
株式会社ユウシステム	055-223-3085	山 口 竹 夫	福祉関係ソフト開発、コンピューター機器販売
明治乳業株式会社	055-273-7071	輿 石 有希子	栄養食品、乳製品製造、販売
ノバルティス ニュートリション株式会社	03-3844-6951	岡 田 元 彦	栄養食品(アイソカルシリーズ)販売
株式会社フタバ	0256-33-2451	古 川 斉	けずり節・だし粉末・液体調味料・その他食材製造・販売
花王販売株式会社東京支店食品部	03-3297-6348	早 川 香 織	花王製品の販売
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	佐 藤 康 彦	飲料料品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	柰 戸 真一郎	まな板、ほうちょうなど製造販売
大陽食品株式会社	055-224-5415	新 津 齋	業務用総合食材、老人医療用食材卸

☆ 賛 助 会 員 ☆

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
東京電力株式会社山梨支店	055-270-2601	小 池 保 治	電気事業
エ コ ラ ボ 株 式 会 社	03-5285-2653	松 野 泰 明	業務用洗浄剤・殺菌剤の製造・販売
株式会社 せ ん だ い	055-262-1170	伊 藤 孝	納豆の製造販売
グリコ乳業株式会社関東支店	042-522-8588	品 川 明 治	牛乳・乳製品等の製造・販売
株式会社 丸 泉 漆 器 店	03-3704-4831	大久保 和 子	病院・施設用食器の製造・販売
新日本法規出版株式会社	03-3269-2169	川 口 隆	法規関係図書出版・販売
カゴメ株式会社東京支店	03-3861-7011	星 野 香 織	食品・飲料製造販売



事務局からのご案内



会費の納入について

☆銀行振込みの場合

山梨中央銀行甲府駅前支店

(普通) 287296

(社)山梨県栄養士会

手数料

(ATM 扱) (窓口扱)

山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	105 円	105 円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	105 円	315 円

☆郵政公社振込みの場合

口座 10890-11752671

(社)山梨県栄養士会

手数料

通帳から振替る(窓口扱)	140 円
通帳から振替る(ATM 扱)	120 円
現金を窓口で振込む	340 円

～会費は自動引落として

お願いします～

◎個人口座より自動引き落としの場合

手数料

山梨中央銀行	105 円
郵政公社(旧郵便局)	25 円

会費 継続会員 12,500 円

新入会員 13,500 円

内訳

日本栄養士会費	5,300 円
山梨県栄養士会費	6,500 円
日本栄養士連盟会費	700 円
新入会費	1,000 円

編 集 後 記

桜花の候も終わりましたが、会員の皆様には新年度を迎えられ、日々御多忙の事と存じます。日ごろは当会に暖かい御理解をいただきありがとうございます。

今回の「栄養やまなし」No.84号は平成18年度運営の総集編です。各支部・職域の活動も掲載されています。情報収集の一助として御利用下さい。

尚、19年度定期総会も御案内の通り行います。多数の皆様の御参加をお願いします。(石坂)

栄養やまなしNo.84 平成19年4月28日

発行所 社団法人山梨県栄養士会

〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5

T E L 055-222-8593 (FAXも可)

055-222-8140

<http://www.eps4.comlink.ne.jp/~yamaei/>

印刷所 (有)オズブリンティング

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 TEL055-235-6010代